



大 船 山

ホムパ・グアトリス https://www.city.ena.lg.jp/enaschoolnetwork/e/kamiyahagi_1/index.html

第 3 号

令和 7 年 5 月 23 日

自分で考える、仲間と考える

校長 高橋 かおり

4月26日(土)の授業参観、PTA 総会、学級懇談会には、たくさんの方にご来校いただき、ありがとうございました。がんばる姿を見ていただこうと張り切る子どもたち、子どもたちを見守る保護者の皆様の温かい眼差しに、私たち教職員もうれしい気持ちになり、さらに頑張っていきたいと決意を新たにしました。また、5月2日(金)の引き渡し訓練へのご協力も、ありがとうございました。

上矢作小学校では、1年間で7つのステージに分けて活動しています。5月から始まった第2ステージの合言葉は「げんき」です。学級や各自の目標、委員会や係決めなどが終わり、目標に向かってじっくりと取り組むことのできるステージです。

先日、6年生の理科の授業では、火を使った実験をしていました。その日は欠席した子がいたため、一人で実験する子もいました。黒板に書かれた手順を何度も確認し、また、ろうそくの火が点いたままにならないよう、燃やした後の熱くなった器具等の取り扱いにも気を付けながら、実験を行っていました。「どんな手順で」「何に気を付けて」実験を行えばよいか、一人一人が理解していました。実験後には全員が考察を発表していました。

3、4年生の算数の授業では、担任が3年生と4年生を行き来します。担任が3年生に指導しているときは、4年生は自分たちで学習を進めます。まずは課題の解き方を1人で考え、次に2人ずつのペアで意見交換してホワイトボードにまとめるのですが、全員がホワイトボードに書きたくて仕方のない様子です。自分の考えをしっかりとめていく証拠です。ペアのどちらかが書くのですが任せきりにはしません。どのように書くと伝わりやすいか2人で相談しています。

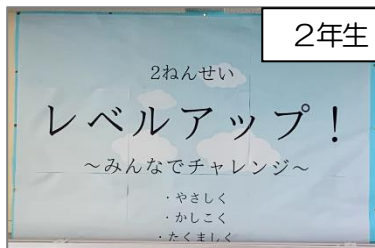
「げんき」と聞くと、声が大きいとか、たくさん体を動かすといった印象をもちますが、6年生や4年生の姿も「げんき」な姿だと思います。見通しをもって自分から学ぶ、課題に自分で取り組む、仲間と協力して学ぶ、仲間の意見や様子から学ぶ、どれも「げんき」に学ぶ姿です。

第1ステージ(4月)は、入学・進級といった環境の変化や、次々とやってくる行事等に後押しされるように、子どもたちは力を発揮しました。しかし、「日常」に身を置く中で頑張るためには、子どもたち自身の内側から出てくるエネルギーが必要です。4月に立てた目標「こんな自分になりたい」「こんな学級にしたい」「こんな学校にしたい」に向かって、どんな姿を見せてくれるのか、子どもたちの「げんき」をもっともっと探したいと思います。

1年生

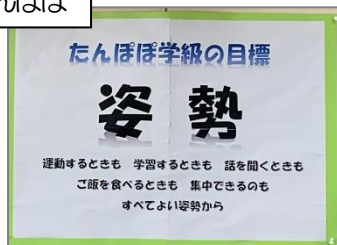


2年生



3, 4年生

たんぽぽ



ひまわり学級目標

やさしい 高学年

—あいさつ・自立・協力—

ひまわり

three s

~真剣 信頼 進んで~

5, 6年生

各クラスの
学級目標です